

5 実施方法別（直営，直営以外）のメリット・デメリットについて

(1) 受付業務

項目	直営	直営以外
体制	●委託等と比較して，火葬件数の増減，予約制の導入など新たな取組など業務量に応じた柔軟な体制がとりづらい。	○火葬件数の増減など業務量に応じた柔軟な体制がとりやすい。
市民サービス	●職員は，事務職であり，2年～5年で異動があり，固有の接遇等ノウハウが蓄積しづらい。	○固有の接遇等ノウハウがある業者に委託することにより，質の高いサービスを安定的に確保することが期待できる。 ○現行の受付業務にとどまらず，待ち時間対策や予約制の導入など新たな取組にも対応しやすい。
緊急時の対応	○速やかに確保することができる。	●速やかに体制を確保することができるか不安がある。
経費	●委託等と比較して経費がかかる。	○直営と比較して経費がかからない。

※各項目の「○」はメリット，「●」はデメリットを表している。

(2) 火葬業務

項目	直営	直営以外
体制	<p>○職員は、火葬業務を専任で行い、原則、退職するまで異動がなく、確実に技術を高めていくことができる。</p> <p>○技術伝承が確実に行われており、現在配置されている職員は、技術を要するロストル方式の火葬炉を高回転で稼働させるなど高い技術を有しており、その専門性を活用することができる。</p> <p>※他に火葬技術を活用できる職場はない。</p> <p>●委託等と比較して、火葬件数の増減など業務量に応じた柔軟な体制がとりづらい。</p>	<p>●火葬技術を短期間で伝承するのは難しい。</p> <p>●技術伝承が確実に行われるか不安がある。</p> <hr/> <p>○火葬件数の増減など業務量に応じた柔軟な体制がとりやすい。</p>
市民サービス	<p>○技術伝承が確実に行われており、現在配置されている職員は、技術を要するロストル方式の火葬炉を高回転で稼働させることができる。</p>	<p>●委託業者に技術伝承が確実に行われ、火葬炉を高回転で稼働させることができるか不安がある。</p>
緊急時の対応	<p>○速やかに体制を確保することができる。</p>	<p>●速やかに体制を確保することができるか不安がある。</p>
経費	<p>●委託等と比較して経費がかかる。</p>	<p>○直営と比較して経費がかからない。</p>

※各項目の「○」はメリット、「●」はデメリットを表している。